



青 翔 SS 新 聞

第6号

平成28年5月13日
奈良県立青翔中学校・高等学校

理数SSH部

〒639-2200 奈良県御所市525

TEL 0745-62-3951

<http://www.nps.ed.jp/seisho-hs/>

SS探究科学発表会

平成28年2月13日、さざんかホールにて実施

最優秀賞



2年3組物理班、左から木根・岸田和・岸田祐・辰谷の「有孔虫を用いたツバル救出における物理的効率性」が受賞しました。



彼らは、平成27年度日本水産学会春季大会においても銀賞を受賞しています。また、平成28年3月に東京で開催された物理学会Jrセッションでも発表しています。

指導助言者として、京都大学総合博物館 前館長 大野照文先生 奈良女子大学大学院 教授 小林毅先生 京都大学基礎物理学研究所 教授 佐々木節先生からご講評をいただきました。

タイ姉妹校の発表

Princess Chulabhorn Science High School from Thailand school from Thailand. 「The Investigation of Heavy Metal and Ecosystems Restoration」(化学)、「The study of Sunspot and The radio Sun correlation」(物理・地学)の研究内容を英語で発表されました。



中学生の発表

中学1年小山が「重曹と塩酸で缶詰のみかんを造る」(化学)を英語で発表しました。

中学2年河上・地造・松村・松本・宮脇・吉村愛が「奈良県唐古・鍵遺跡のモモ核の分類」(生物)を発表しました。

京都大学サイエンスフェスティバル 主な研究発表 日本学生科学賞奈良県審査 平成27年11月6日 学校賞 青翔高等学校が受賞



平成27年11月28日

高校2年左から田中・渡邊・松田・眞砂班が「遺跡のモモ核から日本のモモ核の栽培化という進化をさぐる」を発表。



京都大学総合博物館特別展 平成27年12月26日 「京のイカと学びのドラマ」付帯事業 小中高生の探究活動発表会～新しい世界への扉～

口頭発表



京都大学サイエンスフェスティバルに続き、高校2年田中・渡邊・松田・眞砂班が口頭発表し金賞受賞。



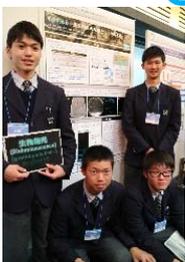
中学2年前列左から地造・宮脇・松本・吉村・河上・松村班が「奈良県唐古・鍵遺跡出土モモ核の研究」を口頭発表し最優秀交流賞受賞。

知事賞 3年福井・西口・福留・坂中・2年上田・江頭・辻本・林班が「竹炭電極で田んぼが発電する！」で受賞。

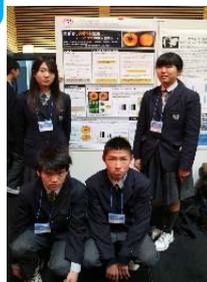
県教委賞 3年田中・名倉・山口・山下・2年飯田・石田・牛之濱・山中班が「3つの系外惑星のトランジット観測」で受賞。

多くの班が発表し、たくさんの賞を受賞しています。今回はその一部を紹介しました。記載学年は全記事を通して実施された当時のものです。

ポスター発表



高校2年左から田原・烏谷・松村・塩田班が「イカが光る!発光細菌の単離と利用を考える」で最優秀賞受賞。



高校1年左から東・笠原・中川・2年大西・(共同研究者:1年橋本・2年朝田・美濃・森川・森中)班が「めざせ、御所柿復活!へたすきの原因を探る」で審査員リバネス賞受賞。



高校2年左から尾崎・花谷・筒井・笹川班が「知恵の輪が解けないことの証明」で最優秀交流賞受賞。サイエンスキャスル2015関西大会においても、研究奨励賞受賞。

タイ研修

Thailand-Japan Student Science Fair2015に参加 (タイ・日本学生科学フェア)

平成27年12月20日～26日実施。



2年3組の物理班岸田和・岸田祐・木根・辰谷が、「The Angle of Repose Formed within The Star Sand Pile ~Save Tuvalu by the dike of foraminifera~ (有孔虫を用いたツバル救出における物理的効率性)」について、生物班太田・小倉・小田・古川が「Light Condition Affect the Formation of Virus-induced Ring-spot Symptoms in Plants (光は植物ウイルスが誘導する輪紋の形成に影響する)」について事前に英語でポスターを作り、タイでのTJSSFで立派に発表してきました。



ハワイ研修

平成28年1月7日～12日実施。

2年3組の瓜本・総谷・楠本・高岡・竹上・筒井・森川・山中が参加。



7日はオアフ島ホノルル市のビショップ博物館で、プラネタリウムを視聴した後、各班に分かれテーマに沿った調査活動を行いました。8日午前中は、ハワイ島ヒロ市の国立天文台ハワイ観測所山麓施設で天文学者にすばる望遠鏡の特徴と成果に関する講義を受けました。昼食後は、ワイアケア・ハイスクールにてロボット製作や科学実験を通して交流を持ちました。9日午前中はオネカハカハ・ビーチパークで海洋実習を行い、その後はマウナケア登頂を果たし、地上と山頂との気圧差を題材にした実験を行いました。10日はハワイ火山国立公園でのフィールドワークを実施し、火山学者の講義を受けたり、ハレマウマウ火口・サーストン溶岩トンネル等を見学したりしました。



平成28年度より、アメリカ西海岸研修になります。

主な学会発表

平成28年3月5日 静岡大学浜松キャンパスにて開催された化学工学会学生発表会で、2年東・総谷・藤本・森川班の「バイオエタノール」、楠本・健山・羽山・山中班の「銀樹」について口頭発表しました。



平成28年3月14日 首都大学東京にて開催された日本天文学会ジュニアセッションで、2年牛之濱・飯田・山中・石田班が「多色トランジット観測による系外惑星の半径算出」、孤杉・吉田・田中・村上班が「惑星大気の成分分析」について発表しました。

平成28年3月23日 岡山県岡山コンベンションセンターにて開催された日本植物病理学会大会で、2年小田・小倉・太田・古川班が、「Gentian Ovary ring spot virusによる輪紋の誘導は光の影響をうける」について、口頭発表しました。



自然観察会

平成28年4月30日 奈良市都祁吐山町～宇陀市榛原区にて実施

自然観察会後のアンケートから感想を紹介



吐山の左巻きカヤの木と種子



自然観察会でいろいろなことを学び、驚いたり笑ったりしました。一番驚いたのは、昔は吐山らへんのところまで瀬戸内海が続いていたことです。ほくの知らないことをいっぱい知って良い思い出になりました。また、機会があれば行きたいし調べてみようと思いました。(中1男子)

自然観察会で初めて中学1年生と話せたり、高校生にも話しかけてもらったりして、後輩の友達もできたり、とても良い一日になりました。化石を取るの是非常に難しかったけれど、ジャングルのような道を歩いて、普段できないような経験ができてすごく楽しかったです。来年も参加したいです。(中2女子)



貝ヶ平山での約1500万年前の化石の採集

